

国際親善総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

受付番号 4323_2A

研究課題名	当院における心不全再入院予防継続管理料導入初期における運用実態と課題
研究の対象	2026 年 6 月 1 日から 2027 年 1 月 31 日までに、当院に心不全の治療を受けた患者様のうち、退院後も心不全の再入院を予防するための継続的な療養支援が必要と判断された方
研究目的・方法	目的：2026 年度から、心不全の患者様が退院後も継続して療養支援を受け、再入院を予防するための新しい制度として「心不全再入院予防継続管理料」が始まりました。当院でもこの制度を活用し、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などの多職種が協力して、心不全の患者様への療養支援を行っています。この研究では、この制度の対象となる患者様の状況や、退院後の継続的な支援がどの程度行われているか、また支援に繋がらなかった場合にはどのような理由があるのかを調べます。これらを明らかにすることで、当院における心不全患者様への退院後の支援の現状と課題を把握し、今後の支援体制の改善に役立てることを目的としています。 方法：診療で記録された電子カルテなどの情報を用いて、対象となる患者様の年齢や病状、退院後の療養支援の実施状況、多職種による支援の状況などを調べます。また、継続的な支援に繋がらなかった場合には、その理由についても確認します。これらの情報を集計し、当院における心不全患者様への退院後の継続支援の現状と課題を検討します。この研究のために、新たな検査や治療、受診などをお願いすることはありません。研究で得られた情報は適切に管理し、研究関係者以外が閲覧できないようにします。研究結果は学会などで発表することがありますが、個人が特定される情報が公表されることはありません。
研究期間	倫理審査委員会承認後 ～ 2027 年 10 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	電子カルテから ・ 年齢、性別 ・ 心不全の状態や検査結果 ・ 心不全以外の病気の状況 ・ 生活状況や介護サービスの利用状況 ・ 退院先 ・ 医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などによる支援状況 ・ 退院後の外来での支援状況 ・ 継続的な支援に繋がらなかった場合の理由
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 社会福祉法人親善福祉協会国際親善総合病院 診療科（所属）名 研究責任者名 2A 病棟 澤田 大輔 病院長名 清水 誠 〒245-0006 横浜市泉区西が岡 1-28-1 電話番号 ： 045-813-0221（代表）	

作成日 2026 年 8 月 25 日
国際親善総合病院